

<><><><><><><><><><><><><>

# 砺波市行政改革報告書 (令和3年度)

<><><><><><><><><><><><>

この報告書は、砺波市行政改革大綱に掲げられた  
実施項目に関して、令和3年度に実施又は実施を予定  
している事項について記載しています。

(基準日:令和3年8月31日)

令和3年10月

# 令和3年度 行政改革・事務改善事項

## 1 市民の視点に立った協働の「まちづくり」の推進

実施項目	取組事項	取組状況
(3) 情報の積極的な提供と共有化の推進	(新規) SNSの活用による砺波市情報の発信	【広報情報課】 SNSを活用し、情報の積極的な提供と共有化を推進し、砺波ファンの獲得に繋げる。

## 2 時代の変化に対応した効果的で質の高い「行政サービス」の推進

実施項目	取組事項	取組状況
(1) 人材の育成と組織機構の最適化	(新規) 情報発信についての職員向け研修会の開催	【広報情報課】 全職員を対象とした、プレスリリースに限らない情報発信への意識づけを向上するための研修会を開催する。(10月28月開催予定)
(2) 事務事業の効率化・適正化と働き方改革の推進	行政手続きにおける押印の見直し (継続)	【総務課】 市民の負担軽減、行政サービスの効率的・効果的な提供、さらには行政手続きのデジタル化への取組推進を図り、行政サービスの向上に資するため、市への提出書類に係る押印について、引き続き見直しを行う。 (令和3年9月1日現在 714件)
	在宅型テレワーク制度の実施 (継続)	【総務課】 令和2年度に実施したテレワーク制度試行を継続して実施するとともに、その実績等を検証し、本格実施に向けた検討を行う。(令和3年度実施日数35日間(8月末現在))
	時差出勤の実施 (継続)	【総務課】 職員及び職員を介した市民への新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年度に実施した時差出勤を、令和3年度においては8月11日～9月24日の間実施した。(当該期間の時差出勤実施者の割合34.8%) 今後この実績と、業務内容を考慮しながら、時差による柔軟な勤務が可能か検討を行う。
	ふれあいデイホームの一部廃止 (継続)	【社会福祉課】 高齢者の閉じこもり予防や参加者交流を目的に「ふれあい・いきいきサロン事業」と「ふれあいデイホーム事業」を実施しているが、類似事業のため、「ふれあいデイホーム事業」から「ふれあい・いきいきサロン事業」への移行に向け調整を進めてきており、雄神地区で行っているデイホーム「おがみの郷」を令和3年度から廃止した。
	(新規) がん検診予約システムの導入	【健康センター】 がん検診予約システムを導入し、がん検診(結核・肺がん検診以外)は完全予約制とし、電話予約以外にWEB予約も可能とした。受診券に予約番号と予約システムのQRコードを印字し、検診を受けやすい体制をつくとともに、予約制の検診事務の効率化を図った。
	(新規) 帳票の見直し	【健康センター】 胃、結核・肺、大腸のがん検診通知及び子宮がん、乳がん検診通知をそれぞれ1枚にまとめ圧着型のものとし、郵便料の軽減と送付事務の効率化を図った。

実施項目	取組事項	取組状況
(2) 事務事業の効率化・適正化と働き方改革の推進	(新規) 胃がん（内視鏡）検診の医療機関委託	【健康センター】 市民の要望に応じて、令和3年6月から胃がんの内視鏡検査を医療機関に委託し、がんの早期発見、早期治療につなげるとともに、検診事務の効率化を図った。
	(新規) 大腸がん検診の医療機関委託	【健康センター】 令和3年6月から8月までの期間に実施する国保の特定健診に併せて大腸がん検診を医療機関に委託し、受診率及び市民の利便性の向上と検診事務の効率化を図った。
	(新規) 農地利用集積円滑化事業の農地中間管理事業への統合	【農業振興課】 現在砺波市農業公社が行っている「農地利用集積円滑化事業」に基づく農地の利用権設定を、一括して「農地中間管理事業」へ移行させることにより、農地の利用権設定方法を整理し、業務を効率化する。
	(新規) 水道施設台帳システムの導入	【上下水道課】 水道法改正により、令和4年9月末までに水道施設の適切な管理と計画的な更新に努める必要があるため、現在、電子化された水道施設台帳システムを構築している。（業務委託契約済）
	(新規) 下水道受益者負担金(分担金)台帳のデジタル化	【上下水道課】 下水道受益者負担金(分担金)台帳の下水道台帳システム(下水道GIS)との連携及びデジタル化を図り、賦課事務の軽減を検討する。
	(新規) 教育センターの本庁舎への移転	【教育総務課】 庄川支所にある教育センターを教育委員会事務局がある本庁舎（東別館）に移転させることで、教育総務課と教育センターの連携強化や、本庁と支所の往復にかかる職員の移動時間の削減を図った。（令和3年6月1日実施）
	(新規) 学校協力医制度の廃止	【教育総務課】 学校医の分野以外の事案に関して、専門医による学校協力医制度を実施してきたが、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセリング等の活用による相談体制の充実が図れたことにより、近年、相談実績がないことから、学校協力医制度を廃止した。  令和3年度 削減額（4人） 240千円
(3) 民間活力の更なる活用	(新規) 庄川支所の宿日直業務委託の見直し	【市民福祉課】 庄川支所では、シルバー人材センター委託による宿日直業務を行っているが、時間外の電話対応、戸籍届出受付等は本庁で対応しており、業務内容が縮小していることから、宿日直業務委託を見直し、機械警備業務委託に完全移行することで、委託料を削減できないか検討する。
	(新規) 企業版ふるさと納税の導入	【企画政策課】 市が実施する地方創生の取組みに対して寄附を通じて応援いただくため、企業版ふるさと納税制度を令和3年4月から開始した。

実施項目	取組事項	取組状況
(3) 民間活力の更なる活用	(新規) 個人向けふるさと納税の推進	【財政課】 砺波をより多くの方に応援していただくために、令和3年4月から返礼品に「生粋の庄川鮎」や「増山城御城印・戦国米セット」など10品目を追加した。(合計58品目) また、令和3年4月からふるさと納税ポータルサイトとして「楽天」による運用を開始した。(合計3サイト目)
	公立保育所・幼稚園の施設再編(継続)	【こども課】 庄川地域の4保育所については、令和5年4月の統合、民営化に向け、令和3年5月に引受法人を決定した。 また、般若幼稚園を含む庄東地域における施設のあり方について、引き続き民間認定こども園や地元との協議を行っていく。
(4) ICT(情報通信技術)の有効活用	A I・5 G等次世代ICTの活用についての研究(継続)	【広報情報課】 ビッグデータやA Iなどの先端技術を活用し、経済発展と社会的課題の解決を両立する新たな社会、「Society5.0」が提唱されており、今後提供が予定されている「5 G」は、A Iの高度化や本格的なI o T時代をもたらす技術として普及が期待されている。 こうした次世代I C Tを活用し、人口減少等に伴い深刻化が想定される様々な地域課題の解決に向け取り組む研究会を庁内に設置し、研究を進めている。
	(新規) キャッシュレス決済の導入	【広報情報課】 コロナ禍における接触機会の減少、決済手段の拡大による住民サービスの向上を図るため、手数料等の支払いにおいて、キャッシュレス決済の導入を検討するもの。(令和3年10月導入予定)
	(新規) 電子入札システムの共同利用	【財政課】 令和4年7月から運用開始予定の富山県共同利用型電子入札システムの年内契約に向けて、諸準備を進める。
	(新規) S N Sを活用した道路状況の把握	【土木課】 S N Sを活用した道路異常の通報方法をシステム化し、道路の早期補修につなげる。(発注にむけて業者と仕様の調整中(広報情報課))
	(新規) 校内通信ネットワーク、児童生徒1人1台端末等の運用	【教育総務課】 国が掲げるG I G Aスクール構想実現のため、令和2年度中に市内小中学校に校内通信ネットワーク、児童生徒1人1台端末等を整備し、令和3年度から運用を開始した。 また、1人1台端末が最大限の効果を発揮することができるように小中学校全ての普通教室に電子黒板を整備し、同じく令和3年度から運用を開始した。
	(新規) 保育所・認定こども園ICT活用事業	【こども課】 県内で実績のあるICTを活用した業務支援システムを導入することにより、保護者との連絡や連絡帳等の電子化を図り、職員並びに保護者の負担軽減と業務の効率化を図る。(令和4年1月からの稼働に向け整備中)

### 3 健全で持続可能な「財政運営」の推進

実施項目	取組事項	取組状況
(1) 健全な財政運営の 推進	各種補助金の見直しによる削減 (継続)	【財政課】 各種補助金については、順次見直しを行い、削減を図っている。  令和3年度 削減見込額 2,874千円 うち団体補助金分 628千円 うちイベント運営補助金分 2,246千円
(2) 公共施設等の最適化と計画的な更新	(新規) 本庁舎整備方針の検討	【財政課】 本庁舎の整備に関する基本的な方針について、各種団体の代表者等で組織する検討委員会を立ち上げ、4回会議を開催した。12月までに残り2回の会議を開催し、検討結果をまとめる。
	(新規) 砺波チューリップ公園の再整備	【都市整備課】 現(旧)チューリップタワーの解体並びに屋外ステージ及び屋外ステージ前「みんなの広場」の改修(更新)。
	【再掲】 公立保育所・幼稚園の施設再編 (継続)	【こども課】 庄川地域の4保育所については、令和5年4月の統合、民営化に向け、令和3年5月に引受法人を決定した。 また、般若幼稚園を含む庄東地域における施設のあり方について、引き続き民間認定こども園や地元との協議を行っていく。
	児童センター・児童館のあり方 (継続)	【こども課】 出町児童センターについては、新図書館の利用状況をみながら、児童館機能のあり方について継続して検討を進めていく。 また、庄川地域の4館については、保育所の跡地利用を含め、統合に向けて協議を行っていく。
	(新規) 庄川美術館及び庄川水資料館の機能移転	【生涯学習・スポーツ課】 令和3年4月に砺波市美術館運営協議会ワーキンググループ「庄川美術館等のあり方検討委員会」を立ち上げ、機能移転方針を検討する。(令和3年10月に第3回の検討委員会を開催し、計画をまとめる予定)
	(新規) 庄川勤労者体育センターの廃止	【生涯学習・スポーツ課】 砺波市公共施設再編計画に基づき、令和3年3月末日をもって廃止とし、令和3年度中に解体する。また、跡地利用については、隣接施設等と協議を行っていく。
(3) 自主財源の確保と創出	コンビニ収納及びスマホ決済の実施 (継続)	【税務課・上下水道課】 コンビニ収納及びスマホ決済を実施し、更なる利用者サービスと収納率の向上を図る。  納付件数 市税等 14,916件 上下水道料金等 3,501件
	(新規) 口座振替の推進	【税務課】 キャッシュレス納付の主である口座振替を推進するため、当初納税通知書にわかりやすいデザインのチラシを同封した。また、相続人代表者の変更時に特化したチラシを新たに作成し窓口等で活用を図っている。

実施項目	取組事項	取組状況
(3) 自主財源の確保と 創出	マイクロ水力発電による 売電収入 (継続)	<b>【上下水道課】</b> 上中野配水場マイクロ水力発電所において発電 を実施し、電力会社に対して売電することで収入 を確保する。  <div style="text-align: right;">売電収入額 4,241千円</div>
(4) 公営企業等の経営 戦略の推進	病院事業の経営戦略の推 進 (継続)	<b>【砺波総合病院】</b> 市立砺波総合病院新改革プランに基づく病院経 営の実施及び検証を行うとともに、国から示され るガイドラインに基づく新たな病院改革プランを 策定する。